

4-3 自然環境

4-3-1 気象

関空島（泉南郡田尻町泉州空港中）及び熊取（泉南郡熊取町朝代西）における降水量、気温等は表 4-3-1 に、その位置は図 4-3-1 に示すとおりである。

事業計画地から最寄の観測所である関空島における令和 3 年の降水量は 1,521.0mm、平均気温は 17.1℃、平均風速は 4.7m/s、また、熊取における令和 2 年の降水量は 1,638.0mm、平均気温は 16.4℃、平均風速は 2.3m/s となっている。

また、事業計画地周辺における一般環境大気測定局の風配図は図 4-3-2 に、位置図は図 4-3-3 に示すとおりである。

表 4-3-1 事業計画地周辺の気象観測結果

[関空島] 北緯 34 度 26.0 分 東経 135 度 13.9 分

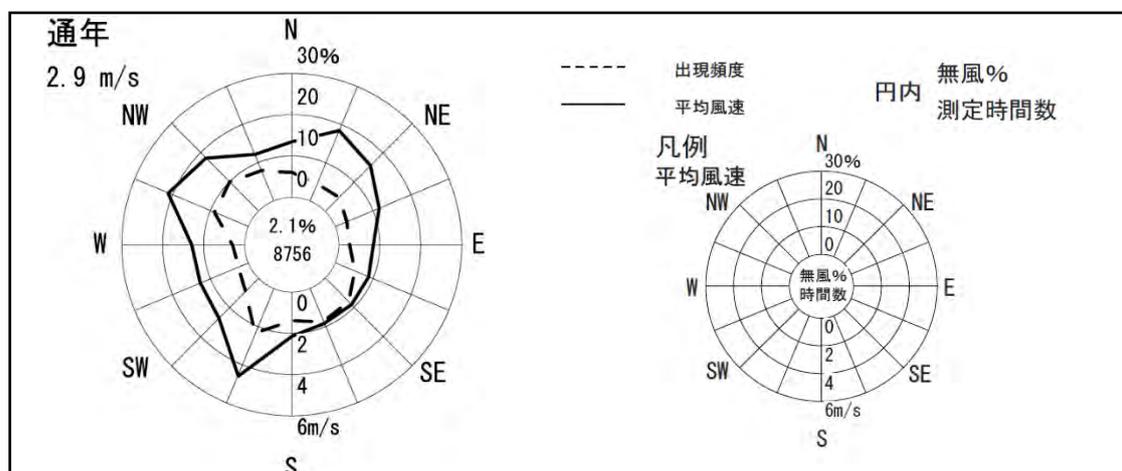
年	降水量 (mm)	気温 (°C)			平均風速 (m/s)
		平均	最高	最低	
平成 29 年	1,172.5	16.7	34.7	-0.5	4.6
平成 30 年	1,500.0	17.1	36.9	-1.0	4.8
令和元年	1,276.0	17.4	36.6	1.6	4.6
令和 2 年	1,254.5	17.4	35.4	0.9	4.9
令和 3 年	1,521.0	17.1	34.0	-0.4	4.7

[熊取] 北緯 34 度 23.1 分 東経 135 度 21.0 分

年	降水量 (mm)	気温 (°C)			平均風速 (m/s)
		平均	最高	最低	
平成 29 年	1,408.5	15.8	34.7	-2.2	2.4
平成 30 年	1,750.0	16.3	36.1	-2.8	2.4
令和元年	1,380.0	16.4	36.1	-1.3	2.3
令和 2 年	1,535.0	16.5	35.4	-2.3	2.5
令和 3 年	1,638.0	16.4	34.6	-1.6	2.3

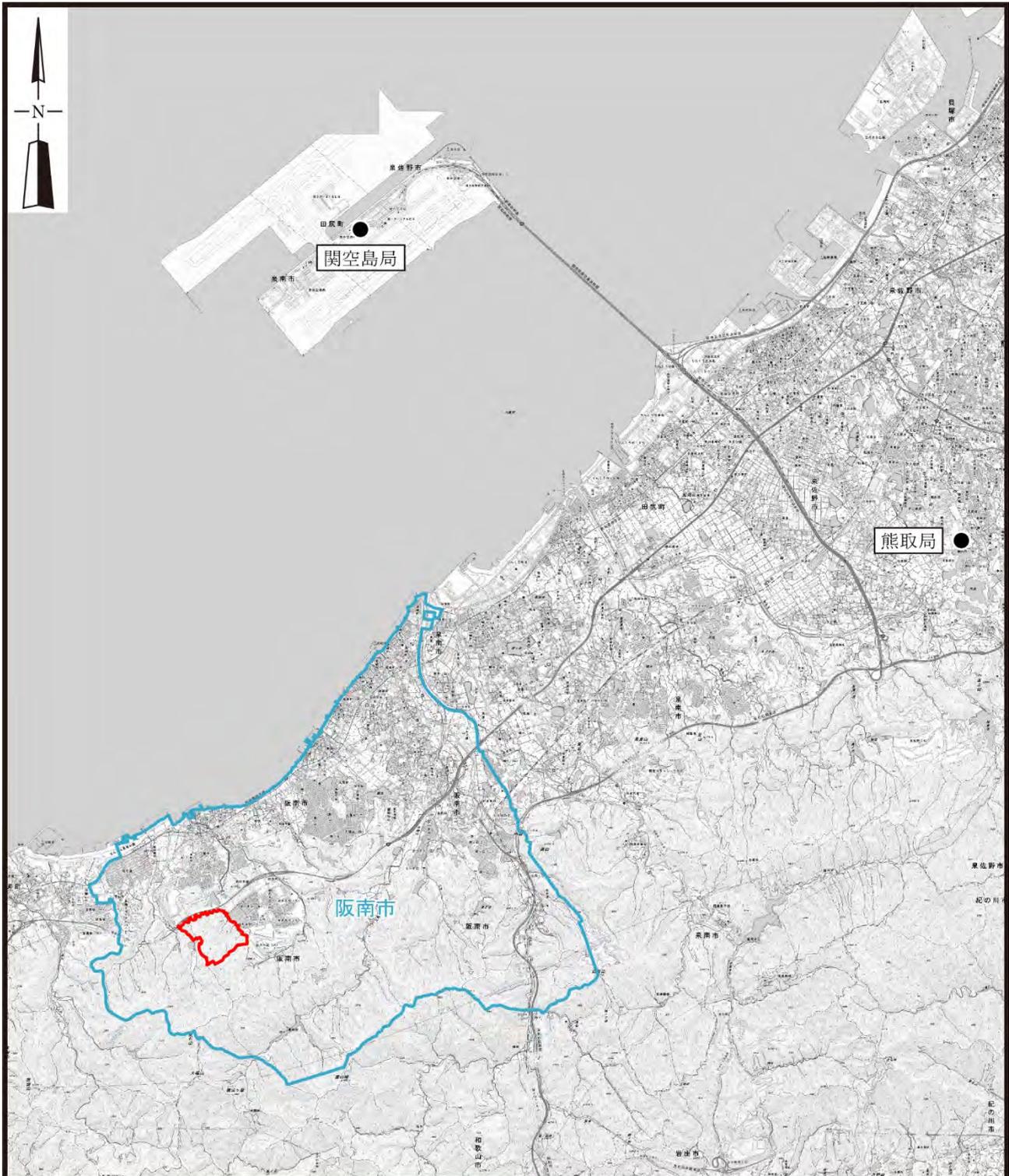
[「気象統計情報 関空島、熊取」(気象庁ホームページ)より作成]

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php?prec_no=62&block_no=1471&year=2022&month=&day=&view=



[「2020 年度大気汚染常時監視測定局測定結果」(大阪府、令和 3 年)より作成]

図 4-3-2 事業計画地周辺における一般環境大気測定局（南海団地局）の風配図（令和 2 年度）

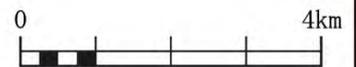


凡 例

- 事業計画地
- 気象観測所

出典：国土地理院発行2.5万分1地形図

〔「環境アセスメントデータベース (EADAS)」(環境省ホームページ) より作成〕



<https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/>

図 4-3-1 気象観測所の位置図

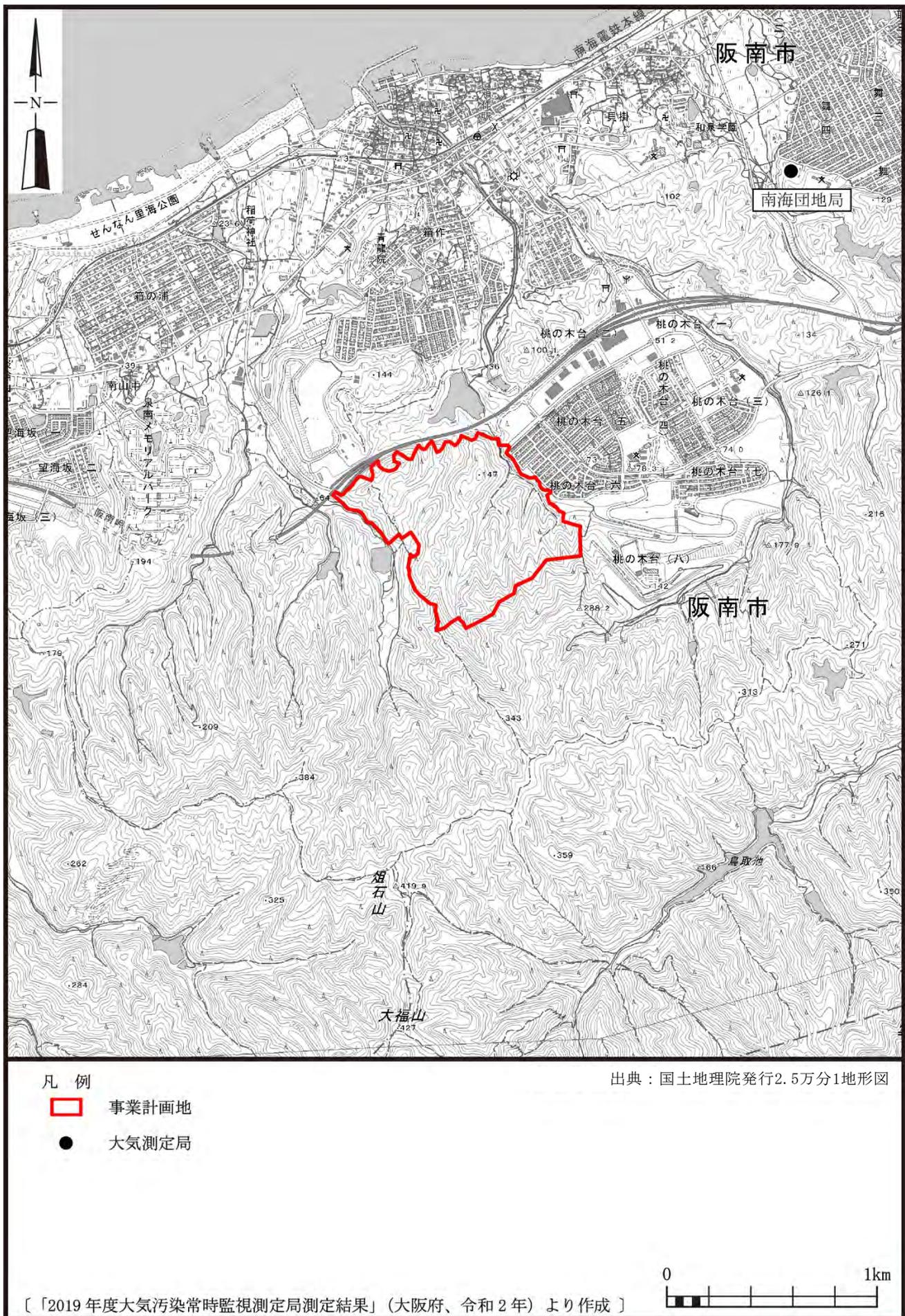


図 4-3-3 事業計画地周辺における一般環境大気測定局の位置図

4-3-2 地象

(1) 地形

事業計画地周辺の地形分類は、図 4-3-4 に示すとおりである。

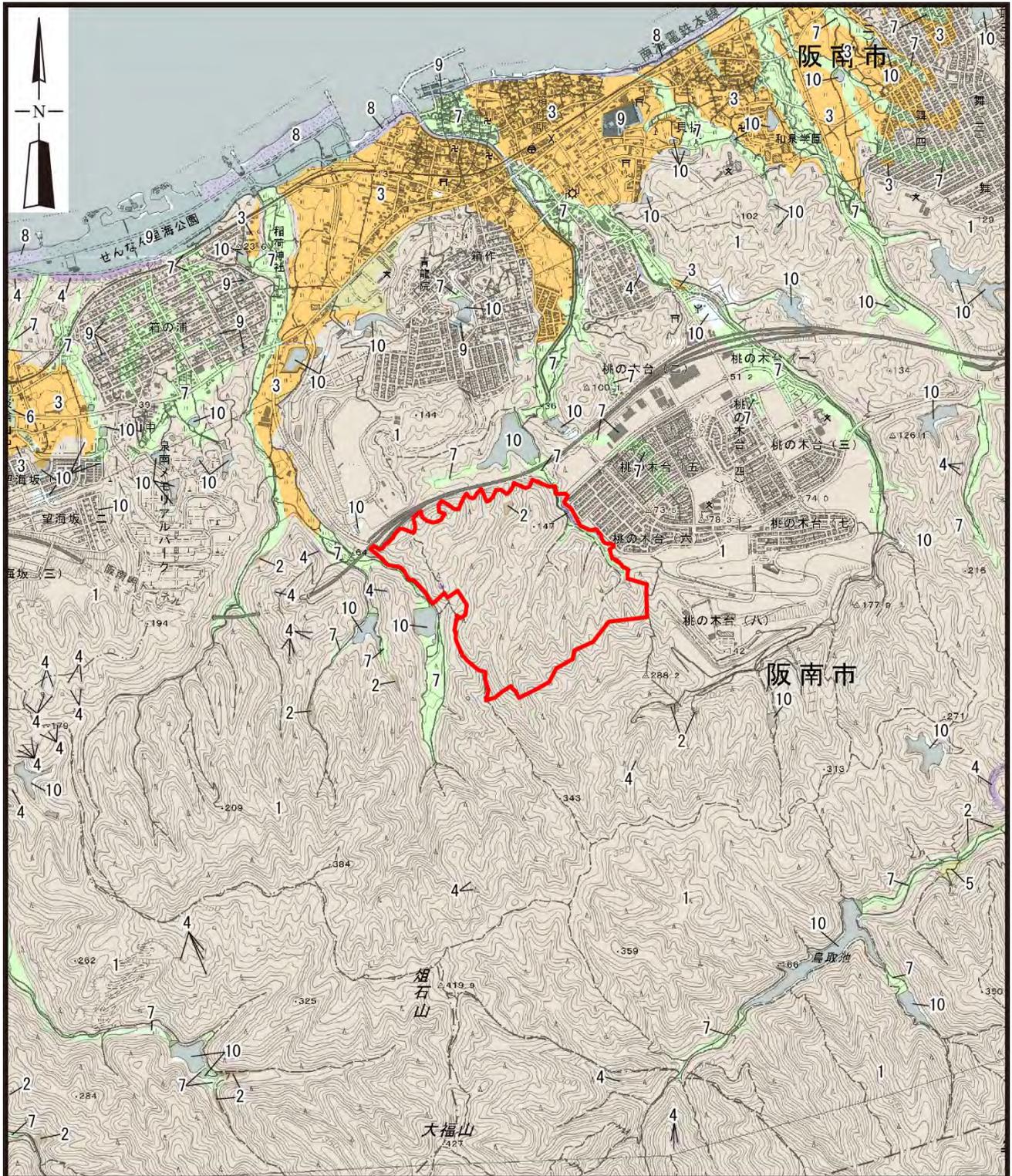
事業計画地の主な地形は山地となっており、河川沿いに氾濫平野が分布している。

また、「日本の地形レッドデータブック 第1集 新装版」(古今書院、平成12年)によると、事業計画地周辺における保護上重要な地形は確認されていない。

(2) 地質

事業計画地周辺の表層地質は、図 4-3-5 に示すとおりである。

事業計画地の主な地質は、泥岩優勢の砂岩泥岩互層、砂岩優勢の砂岩泥岩互層となっている。

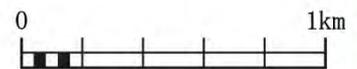


凡例

- 事業計画地
- 1 山地
- 2 山麓堆積地形
- 3 台地・段丘
- 4 崖・段丘崖
- 5 扇状地
- 6 凹地・浅い谷
- 7 氾濫平野
- 8 河川敷・浜
- 9 旧水部
- 10 水部

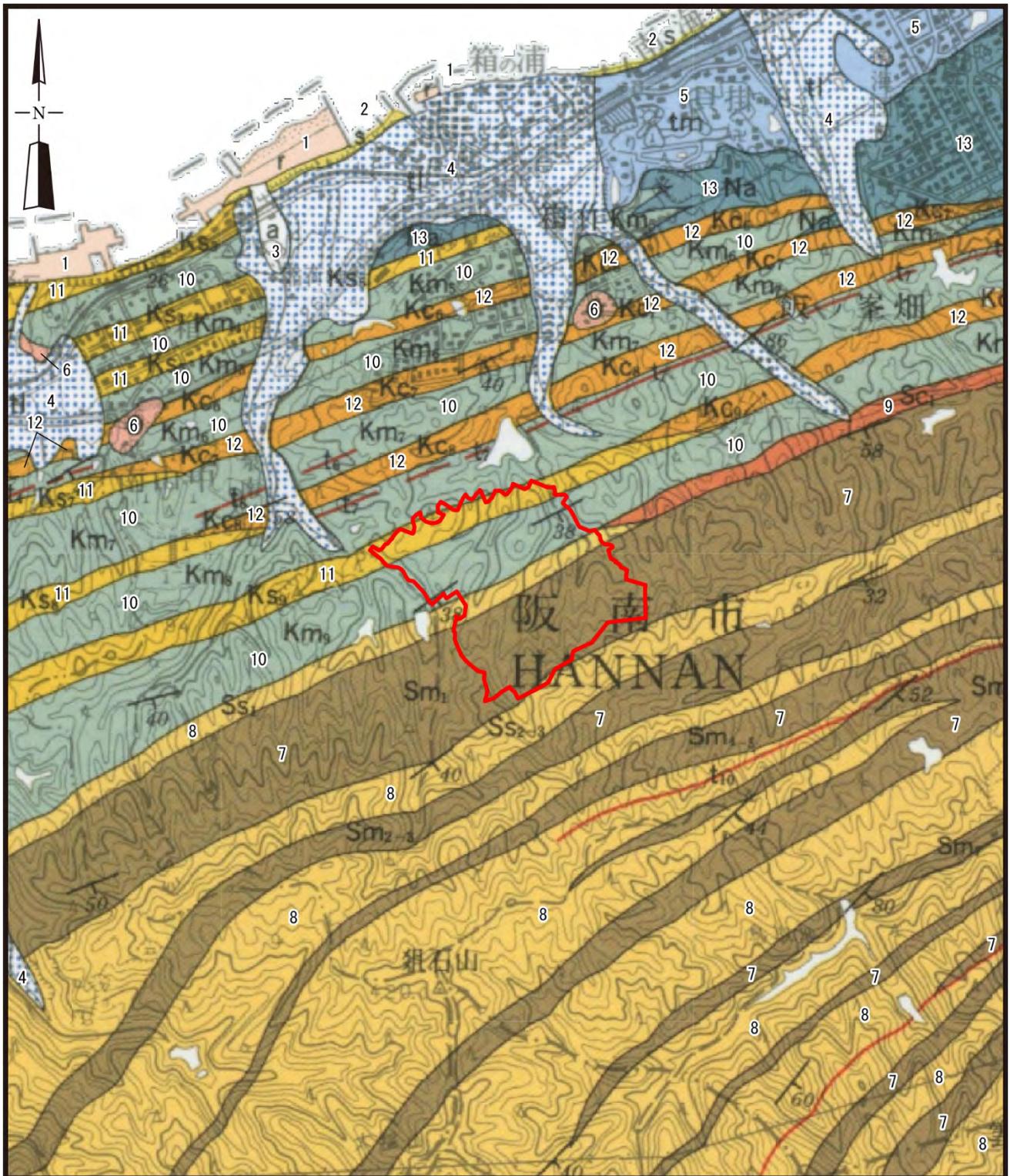
出典：国土地理院発行2.5万分1地形図

〔「国土地理院ベクトルタイル提供実験（地形分類）」より作成〕
 〔（国土地理院ホームページ）より作成〕



https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/lfc_index.html

図 4-3-4 地形分類図



凡例

- 1 埋立地及び人工改変地
- 2 沖積層 砂及び礫
- 3 沖積層 礫・砂及び泥
- 4 低位段丘堆積物 礫及び砂
- 5 中位段丘堆積物 礫・砂及び泥
- 6 大阪層群 礫・砂及び泥

- 7 Sm 信達累層 泥岩優勢の砂岩泥岩互層
- 8 Ss 信達累層 砂岩優勢の砂岩泥岩互層
- 9 Sc 信達累層 砂岩・礫岩優勢の礫岩砂岩泥岩互層
- 10 Km 加太累層 泥岩優勢の砂岩泥岩互層
- 11 Ks 加太累層 砂岩優勢の砂岩泥岩互層
- 12 Kc 加太累層 砂岩・礫岩優勢の礫岩砂岩泥岩互層
- 13 Ns 畦谷泥岩層 泥岩

出典：国土地理院発行2.5万分1地形図

〔「地質図Navi」(産総研地質調査総合センターホームページ)より作成〕



<https://gbank.gsj.jp/geonavi/>

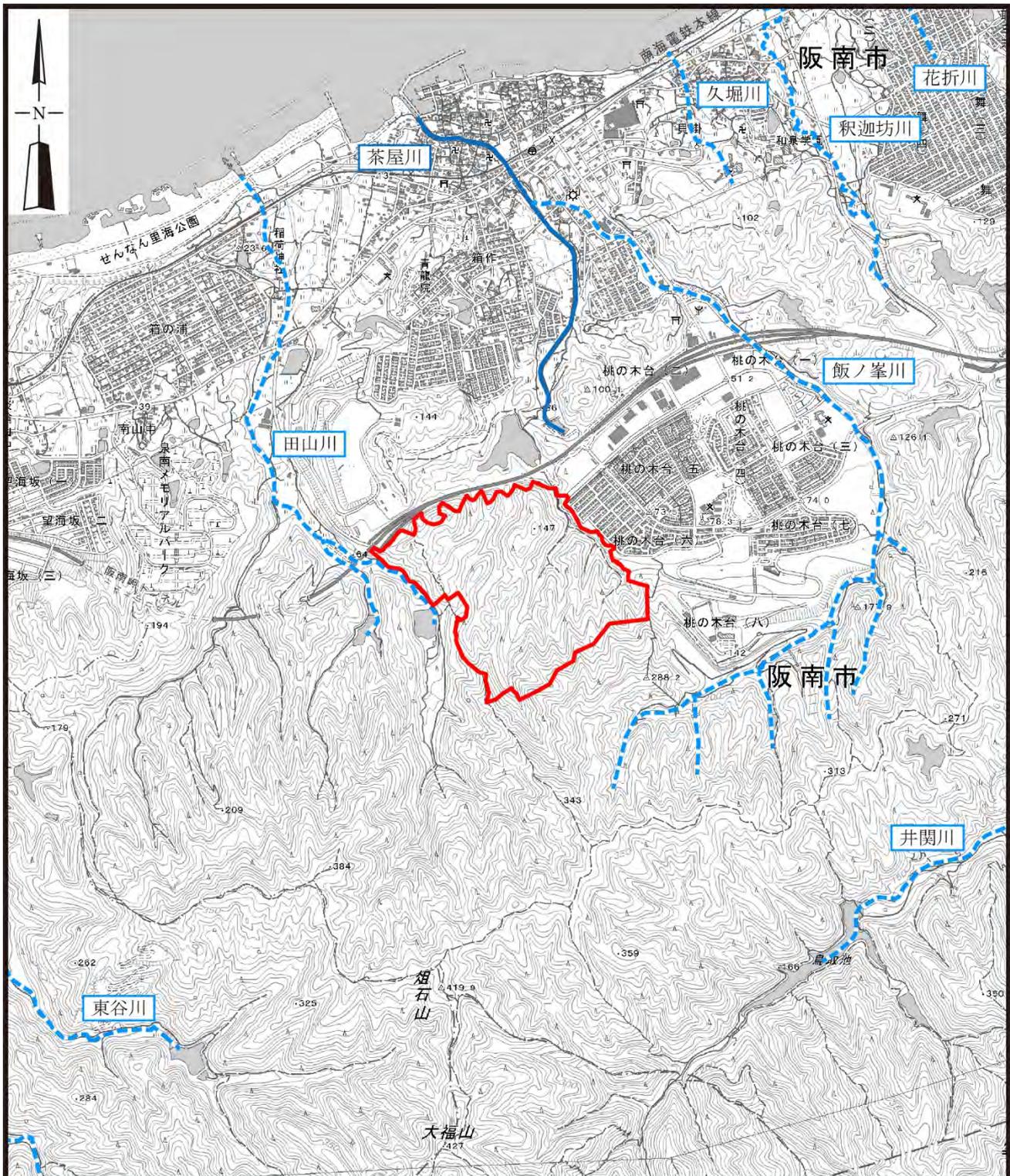
図 4-3-5 事業計画地周辺の表層地質図

4-3-3 水象

(1) 河川等の状況

事業計画地周辺の河川等の状況は、図 4-3-6 に示すとおりである。

事業計画地周辺の河川には、阪南市箱作地区から大阪湾に流入する二級河川の茶屋川、茶屋川の支流で普通河川の飯ノ峯川、大阪湾に流入する普通河川の田山川等がある。

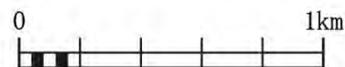


凡例

- ▭ 事業計画地
- 二級河川
- - - 普通河川 (類型指定なし)

出典：国土地理院発行2.5万分1地形図

〔「国土数値情報（河川データ）」（国土交通省GISホームページ）より作成〕



<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-W05.html>

図 4-3-6 河川等の状況

4-3-4 生態系

(1) 陸生・淡水動物

「環境アセスメントデータベース (EADAS)」(環境省)、「第2回～第7回自然環境保全基礎調査」(環境庁、環境省、昭和53年～平成17年)における動物の分布状況を整理し、事業計画地周辺に生息する可能性のある重要種を抽出した。(表4-3-2(1)、(2)参照)

阪南市における陸生動物の概況は以下のとおりである。

① 哺乳類

これまでに事業計画地を含む5kmメッシュ及び3次メッシュで確認された記録のある哺乳類は、5目9科11種である。

このうち、「大阪府レッドリスト2014」(大阪府、平成26年)に記載がある種は、ユビナガコウモリ(絶滅危惧Ⅰ類)、キツネ(絶滅危惧Ⅰ類)など6種となっている。

② 鳥類

これまでに事業計画地を含む5kmメッシュ及び3次メッシュで確認された記録のある鳥類は、15目40科90種である。

このうち、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)(以下、種の保存法)に基づく国内希少野生動植物種、「環境省レッドリスト2020」(環境省、令和2年)及び「大阪府レッドリスト2014」(大阪府、平成26年)に記載がある種は、ヨシゴイ(環境省：準絶滅危惧、大阪府：絶滅危惧Ⅱ類)、サシバ(環境省：絶滅危惧Ⅱ類、大阪府：絶滅危惧Ⅰ類)、クマタカ(種の保存法：国内希少野生動植物種、環境省：絶滅危惧ⅠB類、大阪府：絶滅危惧Ⅰ類)、ヒクイナ(環境省：準絶滅危惧、大阪府：絶滅危惧Ⅱ類)、タマシギ(環境省：絶滅危惧Ⅱ類、大阪府：絶滅危惧Ⅱ類)等の28種となっている。

③ 爬虫類・両生類

これまでに事業計画地を含む5kmメッシュ及び3次メッシュで確認された記録のある爬虫類は1目2科2種、両生類は2目2科5種である。

このうち、「環境省レッドリスト2020」(環境省、令和2年)及び「大阪府レッドリスト2014」(大阪府、平成26年)に記載がある種は、ヤマトサンショウウオ(旧名カスミサンショウウオ)(環境省：絶滅危惧Ⅱ類、大阪府：絶滅危惧Ⅰ類)、トノサマガエル(環境省：準絶滅危惧、大阪府：準絶滅危惧)の2種となっている。

④ 昆虫類

これまでに事業計画地を含む5kmメッシュ及び3次メッシュで確認された記録のある昆虫類は、7目27科150種である。

このうち、「環境省レッドリスト2020」(環境省、令和2年)及び「大阪府レッドリスト2014」(大阪府、平成26年)に記載がある種は、アオヤンマ(環境省：準絶滅危惧、大阪府：絶滅危惧Ⅱ類)、オグマサナエ(環境省：準絶滅危惧、大阪府：絶滅危惧Ⅱ類)、ハネビロエゾトンボ(環境省：絶滅危惧Ⅱ類、大阪府：絶滅危惧Ⅱ類)、オオキトンボ(環境省：絶滅危惧ⅠB類、大阪府：絶滅危惧Ⅰ類)等の32種となっている。

⑤ 淡水魚類

これまでに事業計画地を含む5kmメッシュ及び3次メッシュで確認された記録のある淡水魚類は、9目13科22種である。

このうち、「環境省レッドリスト2020」（環境省、令和2年）及び「大阪府レッドリスト2014」（大阪府、平成26年）に記載がある種は、ニホンウナギ（環境省：絶滅危惧IB類、大阪府：絶滅危惧II類）、ドジョウ（環境省：準絶滅危惧、大阪府：絶滅危惧II類）、ミナミメダカ（環境省：絶滅危惧II類、大阪府：絶滅危惧II類）、クロヨシノボリギギ（大阪府：絶滅危惧II類）等の8種となっている。

表 4-3-2(1) 動物の重要種

区分	目	科	種	①	②	③	④		
哺乳類	コウモリ	キクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ				NT		
		ヒナコウモリ	ユビナガコウモリ				CR+EN		
	ネズミ	ネズミ	カヤネズミ				NT		
	ネコ	イヌ	キツネ				CR+EN		
		イタチ	ニホンイタチ				VU		
			アナグマ					NT	
鳥類	ペリカン	サギ	ヨシゴイ			NT	VU		
	タカ	ミサゴ	ミサゴ			NT			
		タカ	ハイタカ				NT		
			ノスリ					NT	
			サシバ					VU	CR+EN
			クマタカ			国内		EN	CR+EN
	ハヤブサ	ハヤブサ	コチョウゲンボウ				NT		
	ツル	クイナ	ヒクイナ			NT	VU		
	チドリ	タマシギ	タマシギ				VU	VU	
		チドリ	コチドリ					NT	
			イカルチドリ					VU	
			タゲリ					NT	
			シギ	イソシギ					NT
		タシギ						NT	
		カモメ	オオセグロカモメ				NT		
	フクロウ	フクロウ	アオバズク				VU		
	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ				NT	VU	
	キツツキ	キツツキ	オオアカゲラ				NT		
	スズメ	ヒバリ	ヒバリ					NT	
		ツバメ	コシアカツバメ					NT	
		サンショウクイ	サンショウクイ				VU	VU	
		カワガラス	カワガラス					NT	
		ヨシキリ	オオヨシキリ					NT	
		ムシクイ	センダイムシクイ					NT	
		セッカ	セッカ					NT	
		ヒタキ	コサメビタキ					VU	
		ゴジュウカラ	ゴジュウカラ					NT	
		ホオジロ	カシラダカ					NT	

表 4-3-2(2) 動物の重要種

区分	目	科	種	①	②	③	④		
両生類	有尾目	サンショウウオ	ヤマトサンショウウオ (旧名カスミサンショウウオ)			VU	CR+EN		
	無尾目	アカガエル	トノサマガエル			NT	NT		
昆虫類	トンボ	イトトンボ	セスジイトトンボ				NT		
			キイトトンボ				NT		
		ヤンマ	アオヤンマ				NT	VU	
			オオルリボシヤンマ					NT	
			マルタンヤンマ					NT	
			カトリヤンマ					NT	
			サラサヤンマ					NT	
		サナエトンボ	ヒメサナエ					NT	
			タバサナエ				NT	NT	
			フタスジサナエ				NT	NT	
			オグマサナエ				NT	VU	
		エゾトンボ	トラフトンボ					NT	
			ハネビロエゾトンボ				VU	VU	
		トンボ	コフキトンボ						NT
			ヨツボシトンボ						NT
			キトンボ						VU
	ナツアカネ							NT	
	アキアカネ							NT	
	ナニワトンボ						VU	VU	
	ヒメアカネ							NT	
	オオキトンボ						EN	CR+EN	
	ゴキブリ	チャバネゴキブリ	ウスヒラタゴキブリ本土亜種				DD		
	バッタ	カネタタキ	アシジマカネタタキ					DD	
			イソカネタタキ					DD	
	カメムシ	セミ	ハルゼミ				NT		
	チョウ	セセリチョウ	ホソバセセリ					NT	
			オオチャバネセセリ					NT	
		シジミチョウ	ウラナミアカシジミ					VU	
			ミドリシジミ					NT	
		ヤガ	コシロシタバ					NT	
	アサマキシタバ							NT	
	コウチュウ	ゲンゴロウ	ルイスツブゲンゴロウ				VU		
	魚類	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ			EN	VU	
コイ		コイ	ウグイ				DD		
		ドジョウ	ドジョウ				NT	VU	
ナマズ		ギギ	ギギ					NT	
		ナマズ	ナマズ					NT	
サケ		アユ	アユ				NT		
ダツ		メダカ	ミナミメダカ				VU	VU	
スズキ		ハゼ	クロヨシノボリ					VU	

注：①文化財保護法（昭和 25 年法律第 214 号）

特：特別天然記念物、天：国指定天然記念物

大阪府文化財保護条例（昭和 44 年条例第 5 号）

府：府指定天然記念物

阪南市文化財保護条例（平成 12 年条例第 32 号）

市：市指定天然記念物

- ②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（平成4年法律第75号）
国内：国内指定野生動植物種、緊急：緊急指定種、保護：生息地等保護区
- ③環境省レッドリスト2020（令和2年、環境省）
CR：絶滅危惧ⅠA類、EN：絶滅危惧ⅠB類、CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類（無脊椎動物）、
VU：絶滅危惧Ⅱ類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、LP：地域個体群
- ④「大阪府レッドリスト2014」（平成26年、大阪府）
EX：絶滅、CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類、VU：絶滅危惧Ⅱ類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足

（2）陸生・淡水植物

「環境アセスメントデータベース（EADAS）」（環境省）、「第1回～第7回自然環境保全基礎調査」（環境庁、環境省、昭和50年～平成17年）、「阪南町の植物」（泉南自然同好会、昭和50年）における植物の分布状況を整理し、事業計画地周辺に生息する可能性のある重要種を抽出した。（表4-3-3(1)、(2)参照）

阪南市における陸生植物の概況は以下のとおりである。

① 植物相

これまでに事業計画地を含む5kmメッシュ及び3次メッシュで確認された記録のある維管束植物は、32目65科126種である。

このうち、「阪南市文化財保護条例」（平成12年阪南市条例第32号）、「環境省レッドリスト2020」（環境省、令和2年）及び「大阪府レッドリスト2014」（大阪府、平成26年）に記載がある種は、ミズニラ（環境省：準絶滅危惧、大阪府：絶滅危惧Ⅰ類）、トチカガミ（環境省：準絶滅危惧、大阪府：絶滅危惧Ⅰ類）、ミズオオバコ（環境省：絶滅危惧Ⅱ類、大阪府：準絶滅危惧）、コバノヒルムシロ（環境省：絶滅危惧Ⅱ類、大阪府：絶滅危惧Ⅰ類）、ヒトモトススキ（市指定天然記念物、大阪府：絶滅危惧Ⅱ類）等の23種となっている。

なお、事業計画地及び周辺に、特定植物群落、巨樹・巨木は分布していない。

表4-3-3(1) 植物の重要種

目	科	種	①	②	③	④
ミズニラ	ミズニラ	ミズニラ			NT	CR+EN
スイレン	スイレン	ヒツジグサ				NT
コショウ	ドクダミ	ハンゲショウ				NT
オモダカ	トチカガミ	トチカガミ			NT	CR+EN
		ミズオオバコ			VU	NT
		イトトリゲモ			NT	VU
	ヒルムシロ	コバノヒルムシロ			VU	CR+EN
		イトモ			NT	CR+EN
クサスギカズラ	ラン	キンラン			VU	VU
		フウラン			VU	CR+EN
イネ	イネ	ウンヌケモドキ			NT	VU
		アイアシ				NT
	ガマ	ヤマトミクリ			NT	VU
		オオミクリ			VU	CR+EN
	カヤツリグサ	シオクグ				NT
		ヒトモトススキ	市指定			VU
		セイタカハリイ				VU

表 4-3-3(2) 植物の重要種

目	科	種	①	②	③	④
ナデシコ	モウセンゴケ	コモウセンゴケ				NT
ユキノシタ	アリノトウグサ	オグラノフサモ			VU	CR+EN
フトモモ	ミソハギ	ヒメビシ			VU	EX
	タデ	サイコクヌカボ			VU	CR+EN
キク	ミツガシワ	ガガブタ			NT	CR+EN
	キキョウ	キキョウ			VU	VU

注：①文化財保護法（昭和 25 年法律第 214 号）

特：特別天然記念物、天：国指定天然記念物

大阪府文化財保護条例（昭和 44 年条例第 5 号）

府：府指定天然記念物

阪南市文化財保護条例（平成 12 年条例第 32 号）

市：市指定天然記念物

②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（平成 4 年法律第 75 号）

国内：国内指定野生動植物種、緊急：緊急指定種、保護：生息地等保護区

③環境省レッドリスト 2020（令和 2 年、環境省）

CR：絶滅危惧 IA 類、EN：絶滅危惧 IB 類、CR+EN：絶滅危惧 I 類（無脊椎動物）、

VU：絶滅危惧 II 類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、LP：地域個体群

④「大阪府レッドリスト 2014」（平成 26 年、大阪府）

EX：絶滅、CR+EN：絶滅危惧 I 類、VU：絶滅危惧 II 類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足

② 植生

事業計画地周辺の現存植生の状況は、図 4-3-7 に示すとおりである。

阪南市の植生は、尾根部にアカマツ林が、山腹斜面を中心にコナラが優占する落葉広葉二次林が広がるほか、谷部などにスギなどの常緑針葉樹人工林が見られる。なお、ウバメガシなどの暖地性の常緑広葉樹が多く生育する樹林も随所に見られる。

事業計画地は、アベマキーコナラ群集にシイ・カシ二次林やモチツツジーアカマツ群集がパッチ状に分布しており、事業計画地周辺には、これらの植生に加えて、アカメガシワ・カラスザンショウ群落や竹林、ススキ群団などが分布している。

(3) 海域生物（海岸・汽水域）

阪南市の海岸や河口部には、大阪府レッドリスト 2014 において、希少な野生動植物が生息・生育し、種の多様性が高い地域である生物多様性ホットスポットとして選定された男里川河口（A ランク）、泉南地域の砂浜（A ランク）、茶屋川河口（C ランク）、せんなん里海公園（C ランク）の 4 箇所が分布している。

阪南市域で記録のある種のうち、重要種を表 4-3-4 に示すとおり抽出した。「環境省レッドリスト 2020」（環境省、令和 2 年）及び「大阪府レッドリスト 2014」（大阪府、平成 26 年）に記載がある種は、キヌタアゲマキ（環境省：絶滅危惧 I 類、大阪府：準絶滅危惧）、フジナミガイ（環境省：絶滅危惧 I 類、大阪府：絶滅危惧 II 類）、ホソウミニナ（大阪府：絶滅危惧 I 類）、タケノコカワニナ（環境省：絶滅危惧 II 類、大阪府：絶滅危惧 I 類）等の 22 種となっている。

表 4-3-4 海域生物の重要種

綱	目	科	種	①	②	③	④
二枚貝	マルスダレガイ	キヌタアゲマキ	キヌタアゲマキ			CR+EN	NT
		バカガイ	ハクセンシオマネキ			VU	NT
		シオサザナミガイ	フジナミガイ			CR+EN	VU
		マテガイ	マテガイ				NT
腹足	盤足	ウミニナ	イボウミニナ			VU	DD
			ウミニナ			NT	NT
			ホソウミニナ				CR+EN
		カワザンショウガイ	クリイロカワザンショウ			NT	NT
			トビハゼ				EX
			タケノコカワニナ			VU	CR+EN
腹足	盤足	フトヘナタリ	カワアイ			VU	EX
			フトヘナタリ			NT	NT
			ヘナタリ			NT	CR+EN
頭足	ダンゴイカ	ヒメイカ	ヒメイカ				VU
多毛	イトゴカイ	タマシキゴカイ	タマシキゴカイ				NT
	スピオ	ツバサゴカイ	ムギワラムシ				VU
軟甲	十脚	カラッパ	キンセンガニ				NT
		コブシガニ	マメコブシガニ				NT
		スナガニ	シオマネキ				VU
		ベンケイガニ	ウモレベンケイガニ				VU
			ユビアカベンケイガニ				NT
ウニ	タコノマクラ	ヨウミヤクカシパン	ハスノハカシパン				NT

注：①文化財保護法（昭和 25 年法律第 214 号）

特：特別天然記念物、天：国指定天然記念物

大阪府文化財保護条例（昭和 44 年条例第 5 号）

府：府指定天然記念物

阪南市文化財保護条例（平成 12 年条例第 32 号）

市：市指定天然記念物

②絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（平成 4 年法律第 75 号）

国内：国内指定野生動植物種、緊急：緊急指定種、保護：生息地等保護区

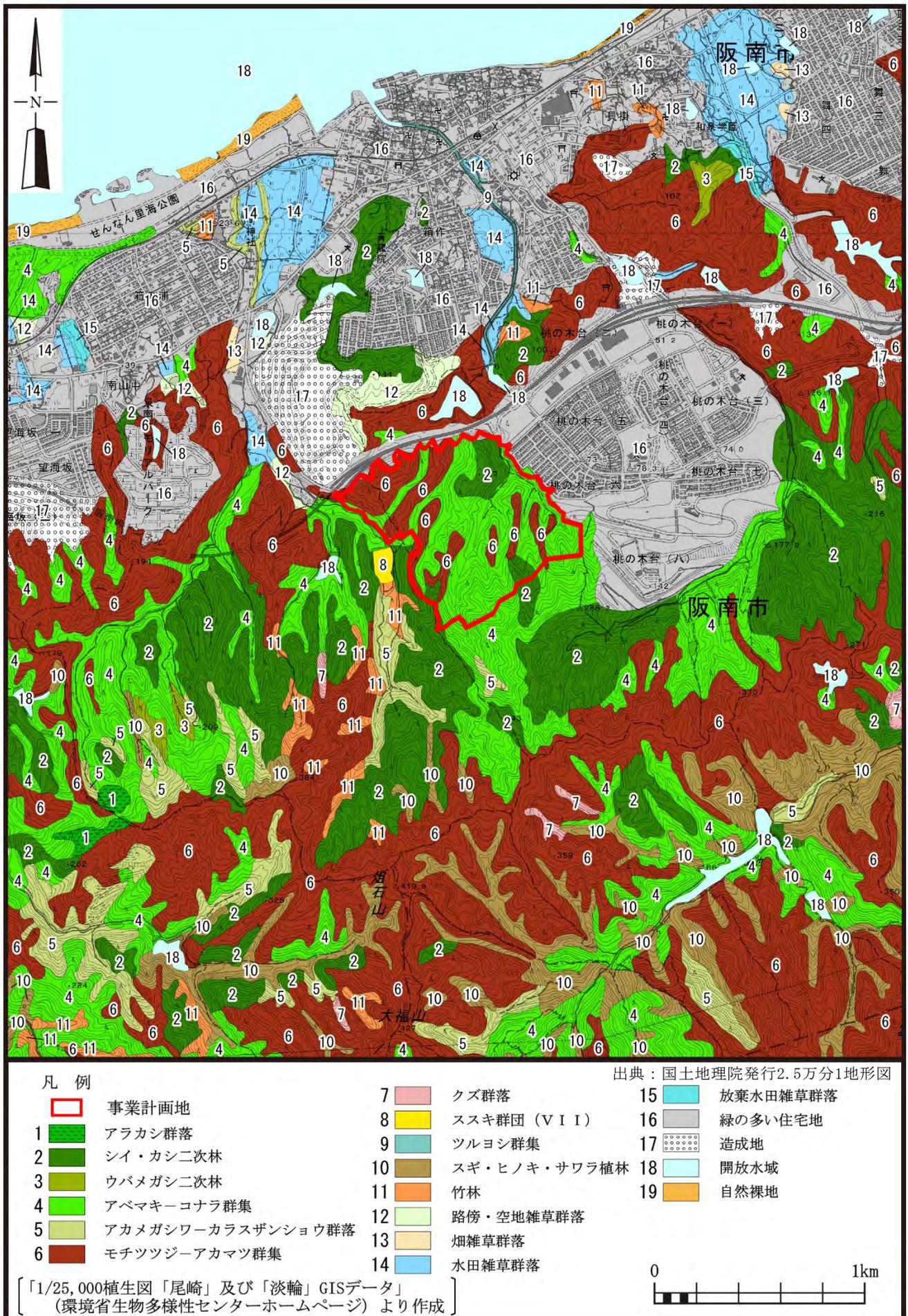
③環境省レッドリスト 2020（令和 2 年、環境省）

CR：絶滅危惧 IA 類、EN：絶滅危惧 IB 類、CR+EN：絶滅危惧 I 類（無脊椎動物）、

VU：絶滅危惧 II 類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足、LP：地域個体群

④「大阪府レッドリスト 2014」（平成 26 年、大阪府）

EX：絶滅、CR+EN：絶滅危惧 I 類、VU：絶滅危惧 II 類、NT：準絶滅危惧、DD：情報不足



https://www.biodic.go.jp/kiso/vg/vg_kiso.html gis.biodic.go.jp/webgis/index.html

図 4-3-7 現存植生の状況

4-3-5 人と自然との触れ合いの活動の場

事業計画地周辺における主な人と自然との触れ合いの活動の場の分布状況は図 4-3-8(1)、(2)に示すとおりである。

事業計画地周辺には阪南スカイタウン展望緑地、俎石山ハイキングコース、泉州地域近畿自然歩道、鳥取池緑地桜の園、せんなん里海公園が存在し、せんなん里海公園は箱作海水浴場（ぴちぴちビーチ）、淡輪海水浴場（ときめきビーチ）に隣接している。

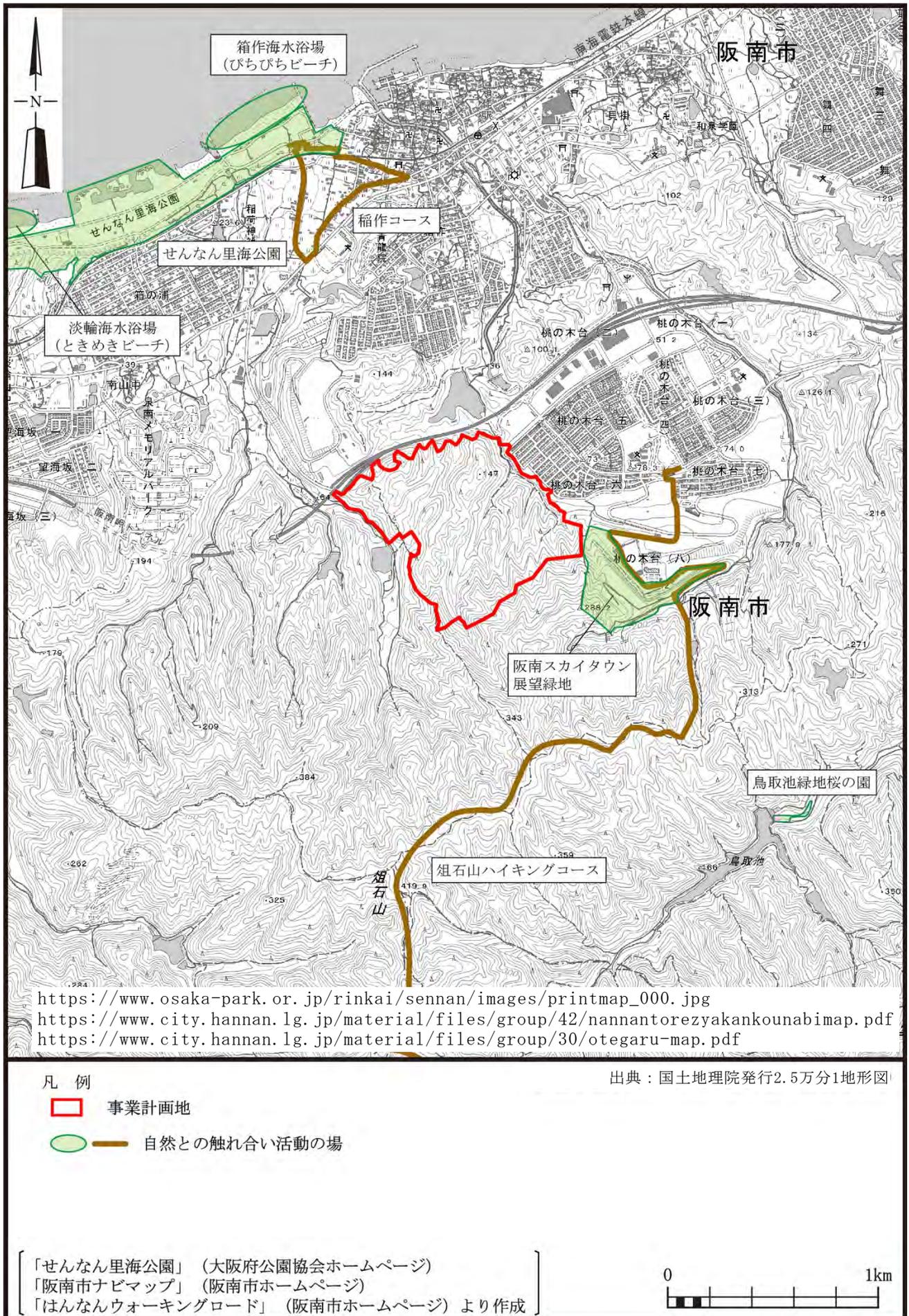
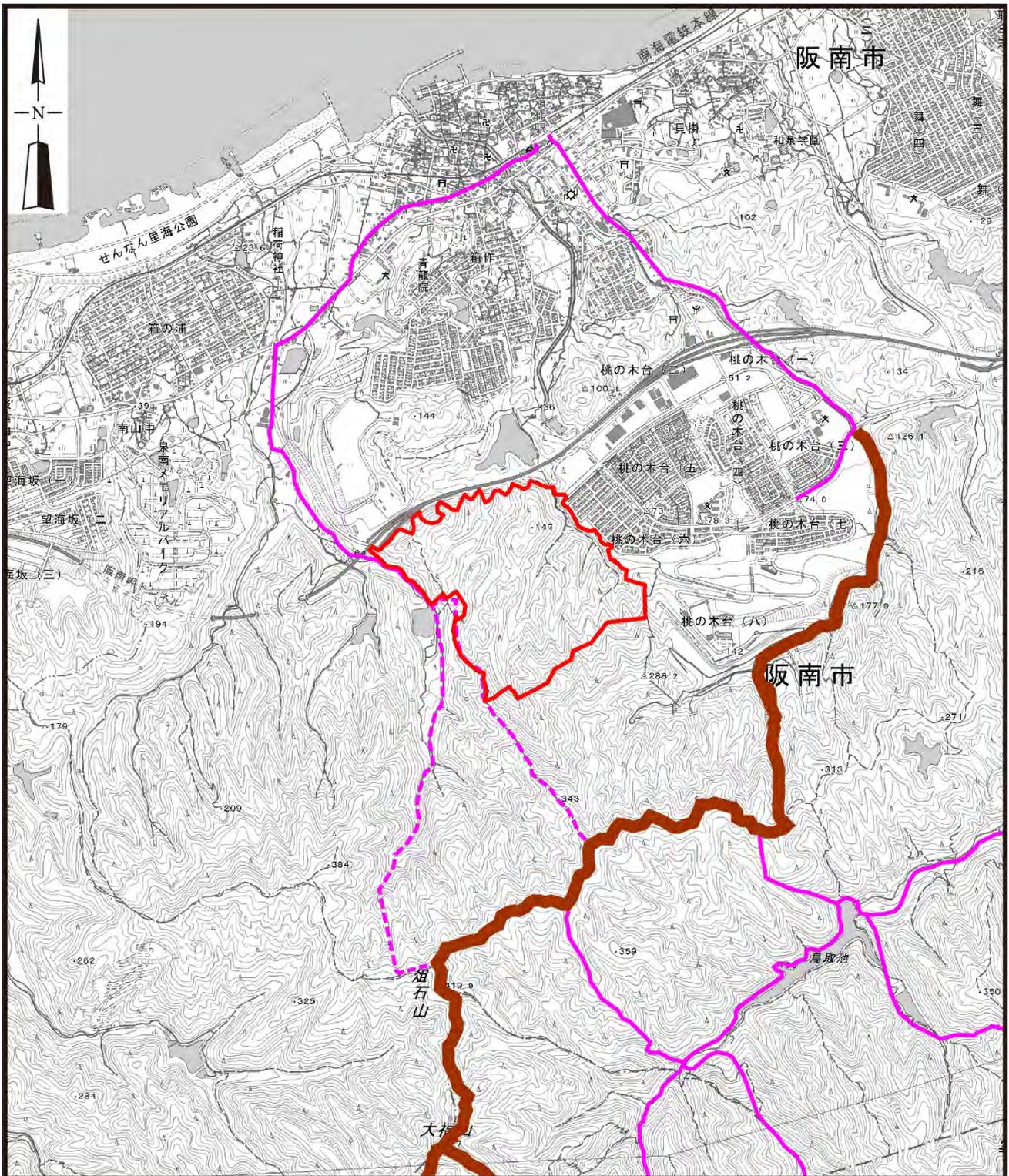


図 4-3-8(1) 自然との触れ合い活動の場の分布状況

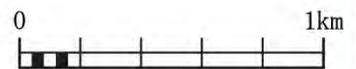


凡例

- 事業計画地
- 泉州地域近畿自然歩道
- 登山道

出典：国土地理院発行2.5万分1地形図

〔「泉州地域近畿自然歩道マップ」(大阪府ホームページ)より作成〕



<https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/15963/00214513/0229sennshuutizuura.pdf>

図 4-3-8(2) 自然との触れ合い活動の場の分布状況

4-3-6 自然景観

阪南市の自然景観については、表 4-3-5 及び図 4-3-9 に示すとおりである。

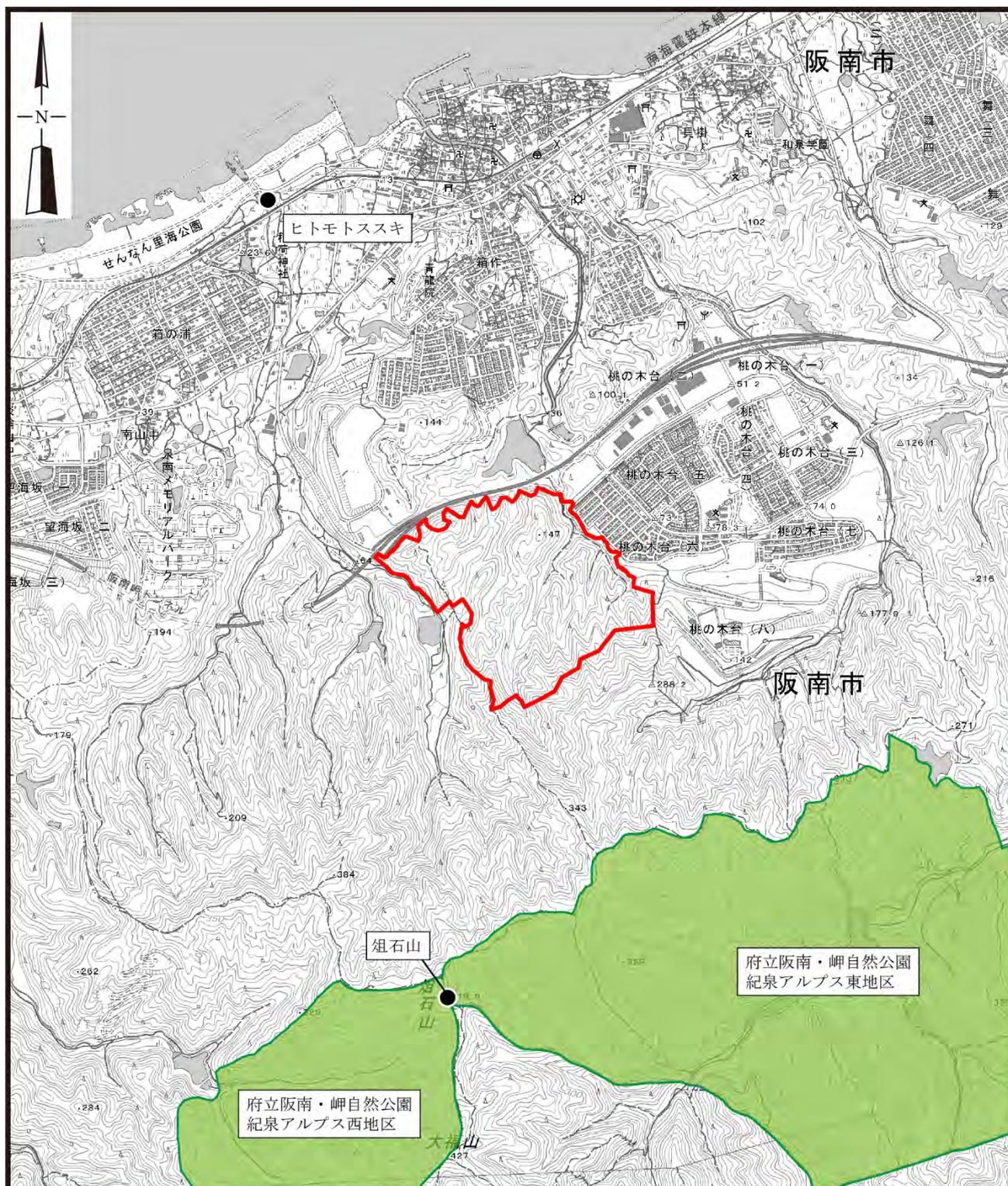
阪南市は、大阪湾に面し、南は和泉山脈と接しており、市街地や住宅地を囲むように、波静かな海と緑豊かな山林が近接しているため、海・山を中心とした自然環境に恵まれている。

事業計画地周辺の自然景観については、俎石山付近を境界とし岬町域側に広がる地区が大阪府立阪南・岬自然公園の紀泉アルプス西地区に、阪南市域の鳥取池を含む地区が大阪府立阪南・岬自然公園の紀泉アルプス東地区に指定されている。

表4-3-5 自然景観

景観資源名	自然景観
自然公園	大阪府立阪南・岬自然公園
非火山性弧峰	俎石山
市指定天然記念物	ヒトモトススキ

「大阪府立阪南・岬自然公園」(大阪府ホームページ)
「第3回自然環境保全基礎調査 大阪府自然環境情報図」(環境庁、平成元年)
「阪南市文化財保護条例による指定文化財」(阪南市ホームページ)
<https://www.pref.osaka.lg.jp/midori/midori/hannan-misaki.html>
https://www.biodic.go.jp/kiso/vg/vg_kiso.html
https://www.hannan.lg.jp/kakuka/syogai/syogai_s/shitei/index.htmlより作成



凡 例

- 事業計画地
- 自然景観

出典：国土地理院発行2.5万分1地形図

https://www.nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A10-v3_1.html

https://www.biodic.go.jp/kiso/vg/vg_kiso.html

<https://www.city.hannan.lg.jp/kakuka/mirai/mkatsu/spot/HannanKankoMap.html>

「国土数値情報（自然公園地域データ）」（国土交通省 GIS ホームページ）
 「第3回自然環境保全基礎調査 大阪府自然環境情報図」（環境庁、平成元年）
 「阪南市観光マップ」（阪南市ホームページ）より作成

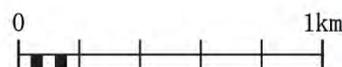


図 4-3-9 事業計画地周辺における自然景観